

インクジェットプリンタ用詰め替えインク 取扱説明書

詰め替えインク レインボージェット シリーズ

エプソン IC50/46用 (共通) 取り扱い説明書

●適合機種

詰め替えインク型番	インク色 (染料)	色略称	容量	対応インクカートリッジ	詰め替え回数	対応カートリッジ
RJE50RSET	黒 / イエロー / マゼンタ / シアン / ライトシアン / ライ		BK,Y,M,C 28ml LC,LM 38ml	IC50BK/Y/M/ C/LC/LM	BK,Y,M,C 3 回 LC,LM 3 回	PM-A820/A840/ A840S/A920/A940/ D870/G850/G860/ G4500/T960
RJE50BH	黒	BK	150ml	IC50BK	17 回	
RJE50BK	黒	BK	60ml	IC50BK	7 回	
RJE50Y	イエロー (黄)	Y	60ml	IC50Y	7 回	EP-301/302/702A/801
RJE50M	マゼンタ (赤)	M	60ml	IC50M	7 回	A/802A/901A/901F/ 902A
RJE50C	シアン (青)	C	60ml	IC50C	7 回	
RJE50LC	ライトシアン (空色)	LC	60ml	IC50LC	5 回	EP-703A/803A/903A/ 903F
RJE50LM	ライトマゼンタ (ピンク)	LM	60ml	IC50LM	5 回	
RJE46RSET	黒 / イエロー / マゼンタ / シアン		各 28ml	ICBK46/C46/ M46/Y46	各 3 回	PX-101/401A/402A/ 501A/A620/A640/ A720/A740/FA700/ V780
RJE46BK	黒	BK	60ml	ICBK46	7 回	
RJE46C	シアン (青)	C	60ml	ICC46	7 回	
RJE46M	マゼンタ (赤)	M	60ml	ICM46	7 回	
RJE46Y	イエロー (黄)	Y	60ml	ICY46	7 回	
R-02	リセッター					

RJE50RSET/46RSET 以外の商品には、別売りのリセッター (R-02) が必要になります。

●セット内容と部材に関して

	RJE50RSET	RJE50BH	RJE46RSET	RJE50BK/Y/M/C/LC/LM RJE46BK/Y/M/C
穴あけシート	1枚	1枚	1枚	1枚
注入器	6本	2本	4本	1本
ノズル	6本	2本	4本	1本
手袋	1枚	1枚	1枚	1枚
ドリル	1本	1本	1本	1本
空気口栓	6個	2個	4個	1個
注入口栓	6個	2個	4個	1個
注入プラグA	6個	2個	4個	1個
注入プラグB	6個	2個	4個	1個
ワイバークロス	1枚	1枚	1枚	1枚
取扱説明書	3枚	3枚	3枚	2枚
リセッター	1個	—	1個	—

詰め替え作業を行う前に

あらかじめ新聞紙又はペーパータオルなどを
用意してから作業を行ってください。
必ず付属の手袋をご使用して下さい。
作業に、インクがつかないようにまわりには気をつけて下さい。

推奨詰め替え回数

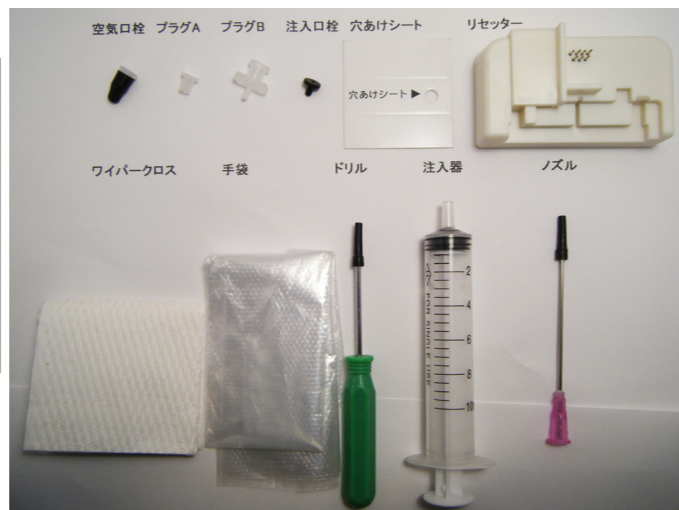
1つのインクカートリッジで約3~4回再生が適当 (当社推奨) です。

対応インクカートリッジ

当製品は、エプソン社純正品の詰め替えインクです。他社の詰め替えインク品、再生品、互換品等は対応いたしません。

IC50 インクカートリッジの構造について

当製品の詰め替えインクは簡単に作業が行えます。
しかし、カートリッジの構造上下記の内容をご理解の上ご使用下さい。
※ カートリッジ内にインクセンサーのようなものがあり、
インクを満タン若しくはセンサー感知量以上のインクを注入しないとカートリッジが認識されません。



●トラブルシューティング

お困りの症状	予想原因	対応方法
リセッターランプが赤色から青色にかわらない、又は点灯しない	ICチップにインク等の汚れがある	ICチップの汚れをふき取り、再度リセットを行ってください。
	ICチップ自体の不良	ICチップが壊れてしまうと修復が出来ませんので、新しいカートリッジをご使用下さい。
	リセット時チップ端子とリセッター端子との接触部分にズレがある	端子の接触部分、接触角度を確認の上、再度リセットを行ってください。
	他社のリセッターをご使用の場合	他社のリセッターをご使用の場合リセット出来ないことが、ございますので、弊社のリセッターをお使い下さい。またカートリッジは純正品の使用済をお使い下さい。
	他社の再生品、互換品カートリッジをお使いの場合	他社のリセッターでリセットしておりますので、カートリッジは使用しないで下さい。またカートリッジは純正品の使用済をお使い下さい。
リセッターのランプが点滅しない	電池がなくなったので、付属の電池を交換して下さい。	
	上記の予想原因以外でリセットできない	下記の連絡先までご一報下さい。
		再度リセットして下さい。
インクカートリッジが認識されない	リセッターでICチップをリセット又は完全にリセットさせていない	
	ICチップにインク等の汚れがある	ICチップの汚れをふき取り、再度リセットを行ってください。
	インクカートリッジが完全に装着させていない	再度インクカートリッジを再装着して下さい。
	インクカートリッジ内、インクが満タン状態ではない	インクカートリッジ内センサー部分までインクが入ってないので、操作4の手順からインクを再注入下さい。
印字がかすれる	注入中に空気口から空気が入ったため	新しい使用済インクカートリッジに交換下さい。
	インクの出口部分に空気が残るインクが出にくい	ヘッドクリーニング、ノズルチェックパターンで確認して下さい。
	カートリッジの再生回数を確認下さい	詰め替え回数は、3~4回までが推奨回数です。それ以上お使いになると印字が不安定になる恐れがございます。
	他社の互換品、再生品をご使用の場合	純正品以外には対応しておりません
	他社の詰め替えインクをご使用の場合	他社とのインクを一部ご使用場合、印字が不安定になる恐れがございます。
全く印字されない	インクの注込色を誤った場合	特にLMとM、LCとCは間違える恐れがありますので、注入時に必ず色を確認して下さい。尚、誤って入れてしまった場合、新しいカートリッジに再度詰め替えを行ってください。
	インクの出口部分に空気が残るインクが出にくい	ヘッドクリーニング、ノズルチェックパターンで確認して下さい。また、電源を切り数時間から翌日くらいまで放置するとカートリッジ内のインクが安定し印字が解消されます。
	カートリッジ内に空気が残っている為	操作9から再度行って下さい。
	長期間ご使用しなかった場合	リセッターでリセット後、操作4から再度繰り返して下さい。
	空気穴の栓が外されていない	ヘッドクリーニング、ノズルチェックパターンで確認して下さい。
注入部品でインクが入らない	ピストンで上に引っ張っても自然 (減圧力) に下りない	注入プラグと注入器の間から空気が入っているので注入部品自体をカートリッジ側 (下の方向) に重みをかけピストンを再度上に引っ張って、その後はなして下さい。(この場合下に力を加え押し下げないで下さい。)
	ピストンで上に引っ張っても自然 (減圧力) に下がる状態なのにインクが入ってゆかない	古い使用済インクカートリッジを使用するとカートリッジ内でインクが固まり、全くインクが入らないことがあります。新しい使用済インクカートリッジに交換下さい。

●使用上のご注意事項

ご使用の際必ず商品内容、取り扱い説明書を正しく読んで作業を行ってください。
本製品は、他社の詰め替えインク部品、インク等はご使用できません。
本製品は、エプソン社純正品の詰め替えインク対応商品です。他社の互換品、再生品に詰め替えて使用すると、不具合となる恐れがあります。
これらの原因で不具合が生じた場合、ユーザーサポート及び保証などの責はご容赦下さい。

詰め替えしても、インクカートリッジ側 (ICチップ不良、破損等) に不良が発生しても、保証などの責はご容赦下さい。

本製品のインクは、身体、衣服などに付着するとすぐには消えません。すぐに石鹸等で水洗いして下さい。
ご使用にあたりインクボトルを強く握ったり、振ったり、逆さまにしたりしないで下さい。インクがこぼれおちる恐れがあります。
お子様のそばで詰め替え作業を行わず、手の届くところに置かないで下さい。
あやまって飲んでしまった場合、目に入ってしまった場合、すぐに水洗いして下さい。また医師の診断を受けて下さい。

インクは開封後1年以内にご使用下さい。
詰め替え作業が終わりましたら、インクボトルのふたをしっかりと閉め、
部品は水洗いを行いテッシュなどで拭き取り直射日光、高温多湿の場所に置かないで下さい。本製品箱に保管下さい。
部品の中で先端が鋭利な物がありますので、ご使用には十分ご注意下さい。

製品について
本製品は、純正品インクカートリッジと色の差がある場合があります。
本製品は、エプソンとは無関係で、承認を受けたものではありません。
製品の原因によって不具合等があった場合、
新しい商品とお取り替え致します。それ以外の責はご容赦下さい。

レインボージェットお客様相談室…… 070-6458-4119
お問合せ Fax …………… 03-6914-3823
メールアドレス……………rainbowjet@houlink.com

インク詰め替え手順

1 リセッターでチップをリセットする

図1のようにリセッターの付属部品Cを装着し、インクカートリッジのチップをリセットします。点滅が赤から青に変わればリセット完了です。

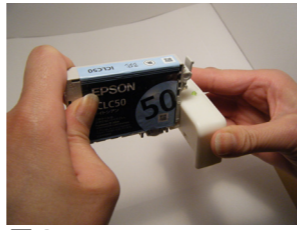
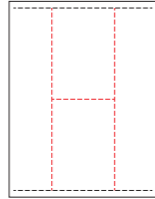


図1

2 外箱にインクをセット

図2のように、外箱のうしろ側にあるミシン目を切り詰め替えするインクカートリッジを図2のようにセットする。



※箱の裏に上記の切り込みがあります。赤線の部分を切ると図2のようにインクカートリッジを挿入できます。



図2



図2-1

※ RJE50RSET/46RSET/ をご使用の場合、図2-1を参照下さい。

3 穴あけシートの装着

図3-1のように、注入口を開ける位置をインクカートリッジの上のせ、図3-2のようにドリルで穴をあけます。穴は5mm程度あければ穴があきます。穴があいたとき、先端がカートリッジ内の奥にあたる感触があった証明です。穴の内側にあるバリ等を取り完了です。



図3 (穴あけの位置)



図3-1



図3-2

4 インクの空気穴の栓と注入プラグA・Bを装着

図4の部品を図4-1/4-2の手順で装着します。

空気穴の栓はネジを回すように挿入します。1cm以上奥まで入れて下さい(空気が入らないようにするため)。

注入プラグAもネジを回すように挿入します。最後に注入プラグBを注入プラグAに挿入します。



図4



図4-1



図4-2

5 インクを注入器に入れる

図5のように、注入器にノズルを付け、インクを下記の量まで注入します。

注入器に入れる量は、下記の通りです。

色	注射器の注入量	インクカートリッジに入れる注入量
黒	6ml×2回	7～10ml
Y,M,C	6ml×2回	7～10ml
LC,LM	7ml×2～3回	9～12ml

注1) 1回目の注入時、インク残量が2mlになったら、2回目のインクを注入する。カートリッジ内に空気が入らないようご注意ください。

注2) 2回目以降注入時にインクが入らなくなったら、満タンと推測されますので注入作業を終了します。

注3) 注入時、注入器内に気泡が発生することがあります。その場合、再度インクを注入器に加え、気泡がインクカートリッジに入らないようご注意ください(インクが認識しないことがあるため)。



図5

6 インク注入方法

図6のように、注入器を装着後空気が隙間から入らないよう注入器部分を強めに下の方に押しながら、下記の作業を行って下さい。

- ピストンを注入器の目盛10ml近くまでひっぱり、そのままはなす作業を3～5回行って下さい。ピストンをはなすと自然に下に下がります。(ピストンを手で押し下げないで下さい)
- 注入器に空気部分が多くなったら、注入部品から注入器を外し、図7のように注入器先端を上に向け空気をぬきますが、その時インクが出る場合がありますので、注入器の先端部分をティッシュ等で押さえながら空気を排出下さい。

※ピストンを上に引っ張っても下に下がらない場合

- ・注入部分、注射器等から空気が漏れていることがあります。
- ・空気口の蓋が完全にはまっているかご確認下さい。

- 注入器にノズルを装着し、インクを注入する(インク残量が2mlになったらインクを注入して下さい)。
- ピストンを上に引っ張ってもインクが入らなくなったら、インクが満タンと推測されますので、作業を終了する。

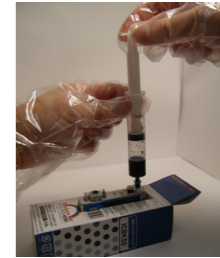


図6

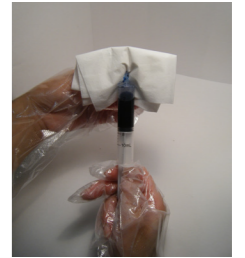


図7

7 注射器に残ったインクは、インクボトルに戻して下さい

8 注入口に栓をします

図8のように、注入口栓(黒部品)で注入口に栓をします。



図8

9 カートリッジ出口部分のインクの抜き取りをします

図9のように、注入器をインクの出口部分の奥にしっかりと差し込み、ピストンを上に引っ張りそのまま放して下さい。約1～2mm程度のインクを抜き取れます。※空気口の栓を付けたまま作業を行って下さい。



図9

10 空気穴の蓋を外す

図10のようにインクカートリッジをうえ向きにして空気穴の栓を外します。注入作業は、完了しました。



図10

11 部品の保管

部品は水洗いして、ティッシュ等でふきとり自然乾燥後、保管して下さい。